



日興リカ株式会社

化学を通じて英智と勇気と情熱をもって社会に貢献



館林市 明和町

住 所 館林市苗木町2447(館林工場)
邑楽郡明和町大佐貫22(群馬工場)
東京都千代田区神田富山町
10-2 アセンド神田3F(本社)
TEL 0276-73-7672
URL <https://nikko-rica.co.jp/>
代表者 石井 宏幸
設立 1950年8月1日
資本金 2億9795万9500円
従業員 160名※2025年10月1日現在



事業者紹介

日興リカは1950年の創業以来、素材開発のスペシャリティカンパニーとして、自社開発製品から受託事業まで、幅広い研究開発に基づく経験や知見、技術の蓄積を取り組み、お客様の企業成長や社会課題の解決に貢献しています。法令、社会通念／ルール等の遵守のほか、時代が求める「サステナビリティ」、「SDGs」等への対応を経営の重要課題と捉え、お取引先様、従業員、株主、地域社会などのステークホルダーの信頼に応えることにより会社の持続的な成長と社会への貢献を両立させるべく、努力を続けています。

経緯・背景

日興リカは、サステナビリティへの取り組みを強化するのと同時に、社会・環境が抱える課題に向き合い、中長期的な視点でイノベーションを起こし、経済価値(利益)を高めていきます。また、「素材を、化学する」ビジョンのもと、5つのマテリアリティに取り組みSDGs経営を推進していきます。

- ・美と健康への貢献
- ・イノベーションによる環境に優しい製品開発
- ・CO2削減と環境保全に向けた取り組み
- ・多様な人材の成長と活躍
- ・社会や地域との共生

環境・社会が抱える課題に向き合い持続可能な未来を実現

具体的な取組・成果

●美と健康への貢献

【グリーン水素を原料とする化粧品原料の製造】
グリーン水素を使用した化粧品(リップクリーム)のパイロット製造プロジェクト(東京都)に参画。
【技術が生んだ世界最高水準のワセリン】
高圧水素化反応技術で精製されたワセリンは世界最高水準の品質を有しており、医薬品、化粧品分野で高い評価を得ています。代表製品の「サンホワイト(R)」は乾燥性敏感肌のスキンケア化粧油として、一般の方にも広くご利用いただいている。



●イノベーションによる環境に優しい製品開発

【環境問題に対応した樹脂の提供】
海洋生物分解性樹脂の開発
【触媒の開発及び普及】
金属触媒の開発
【機能性粒子の工業用途への展開】
シリコンパウダーの工業用途への展開、新規機能性粒子の開発、中空粒子の開発

●CO2削減と環境保全に向けた取り組み

【工程改善】
製造工程の見直しによる、使用エネルギー・使用溶剤削減
【リユース製品の工程改善向上】
金属触媒回収の改善

【非化石エネルギー由来のエネルギー調達】
館林工場(2023年4月～)、群馬工場(2024年1月～)で非化石電力契約開始し、CO2を削減

【製造工程における副産物の有効活用】
廃棄していたストレッチフィルムを、リサイクル業者で再生ゴミ袋に変換してもらい、購入しています。

【化学物質の適切管理による環境保全への貢献】
余剰在庫削減、法令違反ゼロの継続

【ペーパーレス化の推進】
コピー用紙の削減
ワークフローシステム等で紙からの脱却を目指す

●多様な人材の成長と活躍

【ダイバーシティ・インクルージョンの推進】
女性管理職比率の向上、男性の育休取得率の向上、女性・外国籍・障がい者の積極的な採用
【ワークライフバランスの推進(育児・介護との両立を図る支援)】
くるみん認定の取得

●社会や地域との共生

【自治体を含む地域との連携による地域貢献】
年に一度、小中学校へ実験器具の寄贈
清掃活動
館林福祉まつりでのサンホワイトP-1の提供及びPR活動



当社にとってのSDGsビジョン

日興リカは持続可能な社会の発展に貢献するため、環境・社会・企業統治を重要項目と位置づけ、社会と誠実に向き合い、信頼され続ける企業活動を推進します。

【素材を化学する】ビジョンのもと、触媒と水素で世界の素材を化学し、世界中の肌と唇に潤いを与え、パウダーの力で世の中を豊かにし、持続可能な未来を目指します。

今後の展望と求めるパートナー

SDGs経営の重要な課題(マテリアリティ)を新製品・新事業、環境に優しい製品開発と関連付け、イノベーション創出を目指しています。

そして、環境保全・サステナビリティへの取り組みを推進し、多様な人材の成長と活躍、人材教育を通じて、企業として持続可能な社会の実現に挑戦続けてまいります。